

# 南信州広域連合第1回広域連合会議 結果報告

日時：平成27年4月14日(金)14:18~14:55

場所：長野県飯田合同庁舎講堂

## 1 開 会…14:18

### 【出席者】14市町村長

〔下伊那地方事務所〕有賀所長・松田副所長・今井地域政策課長・棚田担当係長

〔飯田市観光課〕竹内課長

〔飯田保健福祉事務所〕寺井所長

〔飯田建設事務所〕水間所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕桂消防長・関島消防次長

〔飯田環境センター〕田見事務長・北原事務局長補佐兼新焼却場施設整備担当専門主査・中原管理係長兼新焼却施設整備担当専門技査

### 【事務局】渡邊事務局長・塚平事務局次長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・下島介護保険係長・前沢庶務係主事

## 2 広域連合長挨拶

リニアの取組について、県とJR東海とで基本合意・用地買収契約が結び、知事と沿線関係市町村との懇談が行われた。これから建設に向けての動きが加速していくこととなる。その中で地域住民の心配事をしっかりと受け止め、それを払拭していくための努力を地域一丸となってやっていく必要があり、地域の将来を考える地域づくりを進めていくことが重要である。

飯田工業高校後利用について、産業振興の進出拠点を作るべく現在進行中。地域の中でしっかりと意見をまとめながら推進していくことで、この地域の方向性を見出していきたい。

【水間建設事務所長】三遠南信、災害に強い地域づくり等の課題に対して着実に取り組んでいきたい。

【寺井保健福祉事務所長】前任者が培ってきた保健医療福祉に、若干でも良いところを付け加えられるように取り組んでいきたい。

## 3 飯田市観光課から

…チラシによる説明（竹内課長）

「第18回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ（5/21）」開催についての説明。国内参加チームが1チーム増え、計17チーム総勢102名がレース展開する。今年の特徴は、新たに「いなベステージ」が追加され全7ステージとなる。南信州ステージのコースについては変更ないが、いなベステージが加わった関係で下久堅地区の周回回数が2周減り、約40分の時間短縮となる。これにより、飯田駅から水神橋までのパレードコースと下久堅地区内の周回コースの交通規制の開始をそれぞれ30分繰り下げ、ステージの使用時間の解除を10分繰り上げる。これにより、飯田駅前を午前9時15分にスタートし、水神橋を通過し、午前9時30分頃から下久堅地区の周回コースに入る。全体の終了は午後1時50分頃を予定。各市町村の担当者様は情報を郡外にも発信していただき、南信州ステージの内容や交通規制のお知らせをお願いしたい。交通規制等でご迷惑をかけますが、南信州唯一の国際競技へのご理解をご協力をお願いします。

【質疑なし】

## 4 協議・報告事項

### (1) 平成27年度の事務局等の職員体制について

…資料1による説明（渡邊事務局長）

今年度の広域連合事務局の職員体制について。新任及び昇格等で変わったところをご紹介致します。まず事務局次長の塚平。庶務係の前沢。広域振興係の久保田君、広域連合として初めて事務系職員の新規採用。市町村の皆様にかわいがっていただけるようにできる限り各役場等へ足を運ばせたい。介護保険係の久保田君、飯田市の再任用。続きまして飯田環境センターは、事務長の田見君。事務長補佐兼庶務係長の北原君。管理係長兼新焼却施設担当の中原君。消防につきましては、消防長及び消防次長引き続き。会計管理者等々はまたその折に紹介させていただく。このような体制で今年度も宜しくお願い致します。

【質疑なし】

(2) 3/28 南信州地域づくり講演会の報告について

…資料2による説明（塚平事務局次長）

昨年1年間かけて策定した南信州広域連合の基本構想・基本計画が本日冊子としてまとめることができた。この策定を記念し、3月28日に「南信州地域づくり講演会」を開催した。大南信也氏による貴重な講演を頂き、その他に地域づくりの施策発表として「リニア駅周辺整備基本構想」・「基本構想・基本計画の概要」について若干の説明をさせていただいた。296名の参加をいただいた。1年間の策定において、市町村長様をはじめ、関係する皆様にご協力いただいたことに対し、心より感謝申し上げます、ご報告とさせていただきます。

【質疑なし】

(3) 3/30 旧飯田工業高校利活用に関する県知事要望の報告

…資料3による説明（渡邊事務局長）

3月30日県庁において、産業センターの移転等を中心として、旧飯田工業高校利活用について要望をおこなった。広域連合としては正副連合長、総務担当の平谷村長及び建設担当の高森町長にも同席いただき、広域連合議会からは林議長にご出席いただいた。また産業センターからは柴田副理事長、高田理事及び遠山事務局長がご出席いただいた。概要は資料のとおり。資料の一番最後にある、県の石原部長からの「今後関係部署と連携して検討を行っていきたい」ということで具体的に検討していく前向きな姿勢が伺えた。今後の進め方また現状については、別の機会に説明させていただこうと思っている。本日のところは県知事要望ということで報告させていただきます。

【質疑なし】

(4) 次期ごみ処理施設整備等について

…資料4-1～4-5による説明（田見飯田環境センター事務長）

資料4-1全体配置図…いよいよ工場棟からストックヤード間の造成工事が開始する。運搬道路については市の土木課の方で平成26年度から実施中で本年度完成予定。

資料4-2工程表…表の上段が全体、下段が今回始まる造成工事の詳細な工程。全体は現在設計中、造成工事が5月から始まって12月まで。平成28年1月から建築工事・プラント工事・外構工事等と入っていき、平成29年11月竣工を目指す。その間に平成29年7月付近から試運転を開始して、燃焼状況及び各種データを揃えていく。造成工事については、現在調査ボーリング及び仮設沈砂地を施工中、5月から土工事及び排水工に入っていく。

資料4-3ボーリング調査…22箇所実施中。今月末にボーリング調査を終え、その結果を基に地層断面図を作成し基礎等の設計を行っていく予定。

資料4-4周辺環境測定…これは平成26年度に実施した結果であり、地元の協定に基づき、施設稼働後の状況と比較するため施設稼働前の状況調査を行った。調査の実施状況については、今回は事前調査の中間報告として大気と土壌の調査を実施。水質については今年の8月実施予定。2頁目の図面については大気と土壌の調査地点を示したものである。3頁目から13頁については調査結果のデータを掲載したものである。結果について、大気は極めて良好。土壌は環境基準を超過する箇所なし。これらのデータを基に、稼働後は大気については毎年、土壌については3年に1回、水質については毎

年という形で調査し、今回の調査と比較していく。

資料4-5 地元説明資料…着工に係る下久堅・上久堅及び龍江地区に対して、造成工事に着工する旨を今月中に説明する予定。

**【質疑なし】**

(5) 「南信州いいむす21」登録判定事業所の概要

…資料7による説明（塚平事務局次長）

今回は審査の結果で適合と認められた6件の登録をお認めいただきたい、とするものである。6件のステップ区分についてはISO14001南信州宣言1件、上級1件、初級4件。また今回いいむす21に新たに取組む「南信州いいむす21」取組宣言をされた事業所は1件。

**【連合長】**

登録判定については、広域連合としての判定ということなので判定をさせていただきます。地域ぐるみ環境ISO研究会の方へ審査をいただきすべて適合、また市町村の資格審査でも合格ということで、それぞれのステップにおいて登録判定ということですのでよろしいですか。→ 異議なし

それぞれの登録判定をさせていただきます。

(6) 三遠南信地域連携に関する委員の選出について

…資料8による説明（塚平事務局次長）

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）委員選出について。SENAの委員の任期については規約等に定めはないが、当地域は従来から1年任期としているので今年度の選出をお願いしたい。選出にあたっては、副連合長及び町村会長の下條村長と総務・文教・消防部会長の平谷村長に26年度引継ぎをお願いしたい。なおSENA新・連携組織検討委員会は、今後必要に応じて選出依頼が出されたときに選出したい。また三遠南信地域交流ネットワーク会議については、平成26年7月1日にSENAへ統合済みのため、今年度より役員・監事及び幹事の選出なし。

**【連合長】**

SENA委員の選出について、ご異論ございますか。→ なし

それでは引き続き伊藤村長、小池村長をお願いしたいと思います。

(7) 市町村別火災発生状況について

…資料10による説明（関島消防次長）

平成27年に入ってから火災発生状況については32件（12日現在）で、昨年に比べ11件減。火災種別については、建物火災が昨年に比べ2件増の21件、林野火災なし、車両火災は2件増の4件、その他火災は12件減の7件。人的被害については、死者3名、負傷者10名。その他火災が多い状況が例年続いたが、今年は今のところ減という状況。

以前お話しさせていただいた長野県消防相互応援協定について、4月8日に正式に同意をさせていただいたことを報告する。この改正については、昨年発生した御嶽山噴火災害・神城断層地震等において県内の消防相互応援協定に基づき各県内の消防機関が応援参加したが、締結から20年以上経過した協定が多様化する災害に適応するために見直しが見られ、消防長会でも検討されて承認を得たものである。

**【質疑なし】**

(8) 後援依頼について

…資料11による説明（北原事務局次長補佐兼庶務係長）

資料11-1「いいだ人形劇フェスタ2015」への後援について…実行委員から3月末までに回答を求められたので起案させていただき連合長決裁とする。この後援については昨年同様。

資料11-2南信州自然エネルギー普及協議会から6月1日飯田商工会館で行う後援会についての後援依頼…5頁の南信州地域における自然エネルギーの利用拡大及び各主体のネットワーク作りを通

じて、持続可能な地域づくりに資することを目的とする団体。名義による後援依頼。

資料 11-3 「南信州交流アート展 in 渋谷」後援依頼について…首都圏と南信州を活性化させるため東京で設けられた団体。南信州ゆかりの作家たちのアート展を渋谷で行い、南信州と東京との交流を目的とする。

**【質疑なし】**

(9) 南信地域広域道路ネットワーク計画の進め方について

…別資料による説明（渡邊事務局長）

資料を参照下さい。広域連合としては、14 頁を基にしてこれを補完するような市町村道を位置付けながら幹線について広域としてどう要望していくか、あるいは補完するところがあるのがどうか、といったところで検討していただきたい。4 月の建設事務所・土木振興会での担当部課長会議で、広域として道路ネットワーク等についてご検討いただきたい。そして全体場で協議いただき、取りまとめをしていきたい。

**【意見】（泰阜村長）**

飯島町役場から上郷へと、泰阜村から上郷へは大体同じ距離になるが、下伊那南部から上郷へのアクセスが非常に悪い。伊南バイパスが通り、このままだと上郷まで行くのに泰阜より飯島の方が近いのではないかと。今までの流れで進めていくという建設事務所のスタンスだが、下伊那南部からの幹線道路の整備を要望する。飯田にリニア駅ができる上での我々の要望である。

**【意見】（下條村長）**

リニア駅が飯田にできても、上伊那をうまく取り入れないと下伊那に寄せ付けることはなかなか難しい。今後の物流も考えて、国道 151 号線が今のままでは難しい。下伊那の 80%以上を占める林野にアクセス道路をどうにかして通せばどうか。そろそろ本音を出して一歩踏み込んだ計画を立てながら県へお願いする。

5 長野県

地方事務所、建設事務所及び保健福祉事務所 いずれもなし

6 今後の日程

5月18日（月）広域連合会議

5月25日（月）広域連合議会

7 閉会…14:55